

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成21年9月1日
 〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目10番31号 電話093(541)2409番

あのね、お参りしたよ・・・

平成21年度 **初参式**

去る6月7日、平成21年度の「初参式」が行われました。今年は7人が参加、お兄ちゃんも応援に来てくれました。ありがとうございました。とてもお利口で家族の方と一緒に参りできました。お子さまの今後の健やかな成長を心より念じます。



前列左側より

やはた せな

矢羽田 惺夏くん

つるの てっぺい

鶴野 哲平くん

つちや ゆきか

土屋 優希花 ちゃん

やました とあ

山下 翔愛ちゃん

たそえ こあ

田添 胡杏ちゃん

なかすみ ここね

中住 心音ちゃん

かみうち しゅう

神内 柊くん

最近お誕生のお子様へ・・・来年はぜひどうぞ。お待ちしております。

ホスピスで学ばせていただいた共に歩む道 五十嵐 雄道

ホスピスをご存知でしょうか。末期がんなどで治療が望めない方々のための施設を一般にホスピス病棟といいます。私はそこでささやかなボランティアをさせてもらっています。

数年前に小学2年生の女の子に出会いました。今、ここにその子の写真があります。ベットに横になった若いお母さんにその子と幼い弟が腕枕をしてもらって、その後ろにはお父さんがいます。みんな嬉しそうな笑顔です。この写真を撮った一週間後、お母さんは亡くなりました。

しばらくして看護婦さんへ手紙が届きました。お許しをいただいてご紹介します。

「かんごふさんたちへ」

お母さんを、最後までたくさんやさしくしてくれてありがとうございました。

お母さんをうでまくらにしてねさせてくれてありがとうございます。そのことはいっしょうわすれません。そして写真ももらってありがとうございます。

かんごふさんも先生も みんなありがとうございました。お母さんのゆめを見ました。お母さんがひつぎの中に入っていて、手も足も動いて目もあいていて、「ゆかちゃん、ひみつにしとってね。ぜんぶ動くようになった」といっていました。毎日、お母さんにせんこうをかかさず立てます。

幼い姉弟にとってお母さんを亡くすことはどんなに悲しかったでしょう。お母さんも幼い子どもたちを残して逝くのは何よりも辛かったと思います。その悲しみをまっすぐに受けとめて生きようとしている女の子の姿が、一生懸命書かれた文字からうかがえます。この手紙を読んだ看護婦さんと先生方は泣かれたそうです。ホスピス病棟は、こんな出会いと別れが常にあります。私たちは何もしてあげられずただ立ちつくすだけでしたが、大切なことを学ばせていただきました。それは、死の恐怖や悲しみを抱えながら共に歩み死を超えていく方々の姿でした。いつか死ぬのに生きるとはどういうことなのでしょう。

私たちの前には、仏さまに見守られていることを思い、命がどんな形で終わろうとも心配せずに歩む道が開かれています。女の子もお母さんもそして私もその道を共に歩ませていただいていたのです。

この出会いを通して、死を越えていく浄土への道を感じさせていただきました。

-本願寺新報より-

かすみ草の会

夏のつどいバザー

今年もみんなでがんばりました！！！！

来年は家族みんなで買いにきてくださいね！



ご 案 内

秋 季 彼 岸 法 要

と き 平成 21 年 9 月 9 日より 11日まで

	9日(水)	10日(木)	11日(金)
昼 席	午後 1 時 30 分	午後 1 時 30 分	午後 1 時 30 分
夜 席	午後 7 時 30 分	午後 7 時 30 分	

講 師 (下関市在住)

本願寺派布教使 寺 田 教 昭 師

どうぞお誘いあわせのうえお参り下さい。

新納骨所永代使用受付中

いつでも見学できます。お気軽に

日帰り 秋のバスツアー

10月20日(火) 8時30分出発

みんなで、いっしょに、出かけよう!

目指すは、国東・レトロの「昭和の町」、

宇佐の「崇福寺」(坊守の里)

たくさんご参加ください。お待ちしております。

日 程 別紙のとおり 申込みは別紙

集合場所 お 寺 25名の予定

会 費 1名につき 金 6,500円

門司 鎮西別院

永代経法要ご案内

10月3日(土)~4日(日)

4日 10時 婦人会追悼法要

10月5日(月)~6日(火)

10月7日(水)昼

朝 10:00 昼 13:30 夜 19:00

小倉組の参拝日予定

5日(月)

どの日、どのお席でも、自由にご聴聞していただいて結構です。お誘いあわせのうえ、どうぞお参り下さい。

行事ご案内【如来大悲の恩徳は身を粉にしても報ずべし】

秋季彼岸法要準備会

9月5日(土)

10:00より15:00まで

お手伝いをお願いします。
皆さん、お集まりください。

第75回

かんたけほいくえん

うんどうかい

とき 10月11日(日)
9:30より
ところ 寿山小学校運動場

第11回

小倉北ふれあい保育所

うんどうかい

とき 10月11日(日)
10:00より
ところ 三萩野体育館

次回の法要のご案内

親鸞聖人御正忌

報恩講法要

【とき】平成21年11月

13日(金) 昼席・夜席 14日(土) 昼席・夜席 15日(日) 昼席のみ
おとき 15日(日) 12時より

【講師】大分県宇佐市 崇福寺住職 本願寺派布教使

前田賢聖師

浄土真宗の一年でもっとも大切な法要です。家族みんなで参りましょう。

編集後記

朝夕の風に秋の気配を感じるようになりました。8月のお盆にはお寺の方にもたくさんお参りをいただいて、本当にありがとうございました。特に小さな子どもさんや小中高生に久しぶりにお会いすると、大きく成長していて、その姿に喜びを頂いていることです。合わせる小さな手に幸せがたくさん満ちていくことを願わずにはおれません。

編集後記を書いているのは8月29日の早朝、家族はまだみんな寝静まっています。今日は住職の誕生日です。住職が生まれたとき、父はとても喜んで、天井高く抱き上げたそうです。その話を母から聞かせてもらうたびに私もうれしく思っていたので、昨夜は子どもたちにもそのことを話しました。たくさんの愛情を注いでくれた父と4歳で別れなければいけなかった事実は、本当に悲しいことです。そして私は、父は住職に色々な想いを托して逝ったのだと思っていたのですが、父はすべての想いを托して任せて逝ってしまったのではないのだと気づきました。いつもきっと一緒にいてくれたのだと……。そしてこれからも一緒にいてくれるのだと気づいたのでした。

昨夜、娘たちが、「私たちみんな、お父さんが好きやもんね」の言葉に本当に嬉しそうに笑う住職に、「私もだよ」の父の言葉が聞こえたようでした。すっかり大きくなった住職を抱き上げることは出来ないのです。今朝は、「おはよう」の代わりに「おめでとう」を第一声にしたいと思います。

秋のお彼岸法要、どうぞお参り下さい。心よりお待ちいたしております。 称 名